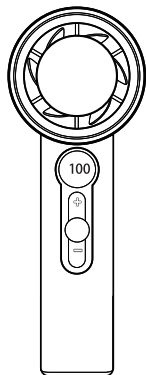


HIGH SPEED COOLING FAN

瞬間冷却ハンディーファン



AB-HF-01 取扱説明書

製品は本説明書をよく読んでからご使用ください。
本説明書は大切に保管してください。

製品のご使用方法やよくある質問、
最新の情報をホームページに掲載しております。
ご使用前に下記 QR コードより必ずご確認ください。



Copyright (C) ANT BEE All Rights reserved

製品情報

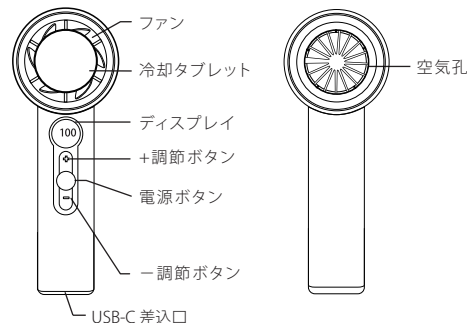
品名	ハンディーファン
シリーズ名(型番)	AB-HF-01
外形寸法(幅×高さ×奥行)	W60×D55×H155mm
本体重量	約 240g
素材	ABS 樹脂、PC
電源	DC5V/2A
内蔵電池	リチウムイオン電池 (3000mAh)
充電ケーブル長	約 90cm (Type-C)
連続稼働時間	約 3 時間*
付属品	USB ケーブル、説明書、 ハンドストラップ

*フル充電時に風量1で冷風稼働し続けた場合の目安。
製品に記載された数値と上記の数値が異なる場合は、製品記載の数値をご参照ください。

はじめてお使いになる前に

開封後、破損等がないかご確認の上、取扱説明書に従ってご使用ください。

■各部の名称



ディスプレイ表示



使用時
バッテリー残量が表示されます



風量調節時
風量数値が表示されます

冷却機能ONの場合、❄️マークが表示されます。
充電残量が少なくなると表示が点滅します。

充電方法

- ①お手持ちの USB アダプターに USB ケーブルを接続し、充電口へ接続する。充電中はディスプレイの表示が点滅します。
※USB アダプターの製品仕様 (DC 5V/2A) を確認してから接続する。
- ②充電が完了したら、USB ケーブルを外す。
※充電しながら使用しないでください。充電電池の摩耗・故障の原因となります。



本製品の蓋はリチウムイオン電池を内蔵しています。
廃棄する際は地方自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

保証期間中の修理依頼

- 無償で修理保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間がすぎているときの修理依頼
・ご希望により有償で修理いたします。

※保証書をお持ちでない場合は保証対象外となります

修理の原の送料について

- センディング方法 (送料負担) を採用させていただいております。恐れ入りますが返送時のお客様側にてご負担くださいますようお願いいたします。
返送時の送料は弊社にて負担させていただきます。
※ 着払いでのお届けは弊社ではお受け取りできません。

お問い合わせ 【アントビーお客様サポート】

<https://antbee.co.jp/contact/>
よくあるご質問などもパソコン・スマートフォンから検索できます。



製造・販売元：アントビー株式会社
メールアドレス：info@antbee.co.jp
電話番号：1000-17100 (土日祝日は除く)

電源を入れ、風量調節する

① 電源を入れる

電源ボタン  を長押しします。
ディスプレイに風量数値が表示されます。

② 風量調節する

+ または - ボタンを長押しすると数値が 1 ずつ増減します。
+ または - ボタンを 1 回押すと、数値が 20 ずつ増減します。

③ 冷却機能を使う

作動中に電源ボタン  を 1 回押すと、冷却機能の ON/OFF が切り替わります。

④ 電源を切る

電源ボタン  を長押しします。

お手入れの仕方

① 電源を切り、USB ケーブルを取り外してください。

② 本体の汚れは、水で薄めた台所用中性洗剤をやわらかい布に少量つけて拭き取ります。その後、洗剤が残らないよう、乾いた布でからぶきしてください。

③ ガードの内側、羽根についてごみやほこりなどは掃除機で吸い取ります。

※ガードの内側、羽根についてごみやほこりなどがたまり、風量の低下や故障の原因になるため、定期的にお手入れしてください。

感電や故障の原因となりますので、操作部、本体内部の電気部品には絶対に水をかけないでください。

変色、変形の原因になりますので、シンナー、ベンジン、アルコール、スプレー式クリーナーなどは絶対に使用しないでください。

保管の仕方

■ 満充電状態、または電池残量の少ない状態での保管はお避けください。
充電電池の性能や寿命の低下の原因となります。

■ 長期保管される場合は電池容量の半分程度の残量で常温・常湿保管してください。6か月ほど一度程度は充電してください。

■ お手入れの後、ポリ袋などで包み、直射日光や高温多湿を避けた場所に保管します。0℃～30℃の環境で保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に必ず最後までお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。

⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性が想定される

⚠ 指示 「必ず実行して頂く」内容です

充電は必ず付属のUSBケーブルを使用し、DC15V/2Aの電源を使用する。

USB ケーブルの USB プラグは差し込み口の奥までしっかり差し込む。緩い場合は使用しない。

USB プラグやケーブルに付着したホコリやゴミは定期的に取り除く。

USB プラグ / USB コードが異常発熱している時は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

異常が生じた場合は、ただちに使用を中止する。充電中の場合は充電を中止する。

・ USB ケーブルや接続端子が異常に熱い
・ 異臭がする、煙が出る
・ 充電できない

・ ケーブルを押ししても通電しないなどの異常を感じた場合は、すぐに使用をやめて USB ケーブルを取り外し、販売店や専門業者に点検・修理をご依頼ください。

内蔵の電池から漏れた液体が皮膚や衣服に付着した場合はすぐに大量の水で洗ってください。きれいな水で洗い流す。
目に入った場合はこすらず水で洗い流し、直ちに医師に相談する。

可燃性ガスや引火性のもの（ガソリン、灯油、シンナーなど）がある場所で使用しない。

充電中に雷が降り出したら、USBケーブルに触れない。

ストラップ使用時、屏や突起物に引っかかるように注意する。

USBケーブルは必ずゆとりを持たせて使用する。

⚠ 禁止 「してはいけない」内容です

水に入れない。濡れた手でさわらない。浴室など湿気の多い場所、雨や水のかかる場所で使用しない。

製品の作動中に USB ケーブルを抜き差ししない。

USB プラグ・ケーブルは破損した状態のまま使わない。また、傷つけない。加工する / 無理に曲げる / 引っ張る、ねじる / 束ねる / 重い物を載せる / 挟み込むなどしない。

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使用しない。

自分で絶対に分解・修理・改造は行わない。

業務用として使用しない。また、不特定多数の人が使う場所に置かない。

接続端子に導電性異物（金属類や鉛筆の芯）を差し込んだり、接触させたりしない。金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない。すき間にピンや針金などの金属物や異物を入れない。

火中に投入したり、電子レンジやオーブなどで加熱しない。
炎天下の車内や暖房器具のそばなど、高温になる場所で使用しない。発熱器具の近くに置かない。

⚠ 注意 傷害を負う可能性または物の損害のみが発生する可能性が想定される

⚠ 指示 「必ず実行して頂く」内容です

本体が転倒、落下したときは使用せず、点検を依頼する。

本製品の掃除を行う際には、必ず USB プラグを抜き、電源を切ってから行う。

カーテンの近くや洗濯物の下で使用しない。

髪やストラップをガードに近づけない。

USBケーブルを差し込んだまま持ち運んだり、保管したりしない。

障害物・テープなどで吸気口や吹出口をふさがない。

ストラップを強く引っ張ったり、ストラップを持つて本体を振り回したり、過度の荷重を加えない。乱暴な取り扱いをしない。

以下のような場所で使用しない：
カーテンなど風に吸い込まれやすいものの近く
上方から落下物のおそれがあるところ
不平整・段差
高温・多湿・雨や水のかかる場所
直射日光の当たる場所
暖房器具の近く
熱がこもる狭い場所や密閉された場所
振動や衝撃が加わる場所
就寝時や長時間にわたる使用
※故障やケガの恐れがあります。

⚠ 禁止 「してはいけない」内容です

転倒・落下の可能性のある場所には設置しない。

この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。

本製品を落としたり、強い衝撃を加えない。

本体や USB プラグ、ケーブルを水に浸さない。

充電中にお手入れをしない。

USB/AVを用いて充電しない。

使用中、吹出口や吸込口のすき間に指や棒などの異物を入れない。

パソコンなどの機器と接続した状態で強い振動や衝撃を与えない。
可動範囲を超えて無理に動かさない。

パソコンなどのUSB接続端子で充電時外付けハードディスクなど消費電力の大きい機器と同時に使用しない。

USBケーブルを本体に巻き付けない。USBケーブルがよじれたままでは使用しない。

車内でUSBシガーソケット充電器等を用いて充電しない。

⚠ リチウムイオン充電電池について

⚠ 指示 「必ず実行して頂く」内容です

充電電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。

所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる。

充電をするときは、周囲の温度が10℃～40℃の範囲内で行う。

⚠ 禁止 「してはいけない」内容です

分解、改造をしない。

火中への投入や加熱をしない。

水に浸けたり、濡らしたりしない。

ほかの機器に転用しない。

強い衝撃・振動を与えたり、踏みつけたりしない。

端子同士を金属などの導電体で接続しない。

外装はがしがり、傷つけない。